

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分
 【発行日】平成 24 年 7 月 26 日 (2012.7.26)

【公表番号】特表 2011-527301 (P2011-527301A)
 【公表日】平成 23 年 10 月 27 日 (2011.10.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-043
 【出願番号】特願 2011-517038 (P2011-517038)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 38/00 (2006.01)

A 6 1 P 7/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 37/02

A 6 1 P 7/04

【手続補正書】
 【提出日】平成 24 年 6 月 8 日 (2012.6.8)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

血小板を阻害する物質により誘発される血小板障害と関連する出血性イベントを治療および / または予防するための、薬学的有効量のフォン・ヴィレブランド因子 (v W F) を含む医薬。

【請求項 2】

v W F が第 V I I I 因子 / フォン・ヴィレブランド因子 (F V I I I / v W F) の組み合わせ物として第 V I I I 因子と組み合わせて使用または投与される、請求項 1 に記載の医薬。

【請求項 3】

解毒剤として作用させるために前記 v W F または F V I I I / v W F を投与する、請求項 1 または 2 に記載の医薬。

【請求項 4】

v W F または F V I I I / v W F が濃縮物として使用または投与される、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の医薬。

【請求項 5】

v W F または F V I I I / v W F がヒト血漿から単離されている、請求項 1 ~ 4 のいずれか 1 項に記載の医薬。

【請求項 6】

v W F または F V I I I / v W F が組み換えタンパク質として投与される、請求項 1 ~ 5 のいずれか 1 項に記載の医薬。

【請求項 7】

v W F または F V I I I / v W F が体重 1 k g あたり 10 ~ 1000 単位 v W F、または体重 1 k g あたり 5 ~ 400 単位 F V I I I および 10 ~ 1000 単位 v W F の用量で患者に投与される、請求項 1 ~ 6 のいずれか 1 項に記載の医薬。

【請求項 8】

v W F または F V I I I / v W F が体重 1 k g あたり 30 ~ 500 単位 v W F または体重 1 k g あたり 20 ~ 200 単位 F V I I I および 30 ~ 500 単位 v W F の用量で患者

に投与される、請求項 7 に記載の医薬。

【請求項 9】

血小板を阻害する物質がシクロオキシゲナーゼ (c y c l o o x i g e n a s e) インヒビター、A D P 受容体のインヒビターまたはそれらの組み合わせ物である、請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 項に記載の医薬。

【請求項 10】

シクロオキシゲナーゼインヒビターがアセチルサリチル酸であり、そして A D P 受容体のインヒビターがチエノピリジノ誘導体、好ましくはクロピドグレルまたはチクロピジンである、請求項 9 に記載の医薬。

【請求項 11】

血小板を阻害する物質により誘発される血小板障害と関連する出血性イベントの治療および / または予防に使用するための、同時の、別々の、または逐次的な使用のための v W F および F V I I I を組合わせた医薬組成物。

【請求項 12】

血小板を阻害する物質により誘発される血小板障害と関連する出血性イベントに係る障害を治療および / または予防するための医薬を製造するための、薬学的有効量のフォン・ヴィレブランド因子 (v W F) の使用。